

ふるさと 地域づくりニュース

Vol.17

集落支援員Facebook更新中!!

茨城町集落支援員が、各地域の活動をFacebookで紹介しています。



茨城町 集落支援員 で検索

町では2人の集落支援員が、地域を元気にする取り組みを支援する活動を行っています。集落支援員と連携し、コロナ禍のなか、さまざまな工夫を凝らして行った各区の特色ある地域活性化の取り組みを紹介いたします。

【問合せ先】 秘書広聴課 ☎029-291-8802 (直通)

※各区の活動は、手指消毒、マスク着用や、入場制限を設けるなど新型コロナウイルス感染症対策を実施したなかで開催しています。

長岡区

町ふるさと元気づくり推進事業2年目の長岡区は、令和3年11月14日(日)に、長岡区周辺の約7キロを巡る「三世代交流イベント歴史散策歩く会」を開催しました。

長岡地区の高岡神社を出発し、前田地内の上ノ山古墳などの景色や雰囲気を楽しみながら散策し、最後に、日東電気(株)の協力のもと工場見学をしました。

上ノ山古墳では、前田第一区の「前田さわやか楽級」の皆さんによる手づくりの紙芝居「上ノ山古墳のおはなし」を披露いただき、古墳の歴史を学びました。

日東電気(株)では、工場内部を間近で見学することができました。参加した皆さんからは「貴重な経験になった。」「地域に世界とつながる工場があるとは知らなかった。」などの声が聞かれ、散策を通して三世代の親睦が深まる楽しい交流会となりました。



海老沢区

町ふるさと元気づくり推進事業3年目の海老沢区は、令和3年10月24日(日)に、区内のコミュニティセンターで「地域防災勉強会」と「三世代交流会」を開催しました。

地域防災勉強会では、町総務課の防災担当者を講師に招き、災害時における「自助」「共助」「公助」の役割について、洪水ハザードマップや警戒レベルを示したリーフレットをもとに説明を受け、区内の災害リスクについて学びました。また、区長からは災害時の避難行動要支援者に対して共助の取り組みの理解を求める話があり、防災意識を高める勉強会となりました。

三世代交流会では、屋外で、海捧会(区内の有志で組織)が準備した天然木の切り株に、参加者が思いの絵を描き、磨いたあと仕上げにニスを塗り、木製のコースターや鍋敷き作りを体験しました。できあがった作品を満足そうに手にした参加者の笑顔あふれる交流会となりました。



前田第二区

前田第二区は、令和3年12月5日(日)に、区内の公園で「三世代交流輪投げ大会」を開催しました。

大会は、班対抗の団体戦と、小学生・一般・男性シニア・女性シニアの4つの部門の個人戦で競いました。団体戦・個人戦それぞれに優勝・準優勝・3位を決め、賞品を添えて表彰しました。

輪が高得点に入ると拍手と歓声が上がリ、区民の久しぶりの再会と交流に笑顔がいっぱいの大会となりました。



前田東区

前田東区は、区内の有志18名による防犯パトロール隊を結成し、地域の皆さんの安全・安心を確保するための防犯活動を実施しています。

児童の下校時の安全を見守る「児童見守り班」と、地域を見守る「区防犯パトロール班」の2班に分かれ活動しており、パトロールを通して毎日声掛けをするうちに、お互いに笑顔であいさつが交わされるようになり、地域の繋がりができました。「気楽に! 気長に! 危険なく!」をモットーに、皆さんは気持ちをひとつに活動しています。

鳥羽田区

鳥羽田区の子どもたちは、令和3年10月18日(月)に、区内のセンター前に並べられた「ジャンボかぼちゃ」にお絵描きをしました。

秋の恒例行事「ふれあいまつり」は中止となりましたが、学校帰りの子どもたちが同センターに集まり、区民の皆さんが育てたジャンボかぼちゃに、思い思いに文字や絵を墨で書き入れました。子どもたちが色々なアイデアで描いたジャンボかぼちゃは、センターに訪れる区民の皆さんを楽しませました。



上雨ヶ谷区

上雨ヶ谷区は、令和3年10月17日(日)に、区内の集落センターで「三世代お楽しみ大抽選会」と「上雨ヶ谷写真展」を同時開催しました。

お楽しみ大抽選会では、来場した区民に様々な豪華景品がプレゼントされました。区民が区の風景や人物などをテーマに撮影した写真を展示した上雨ヶ谷写真展では、「上雨ヶ谷にこんなところがあったなんて! 新しい発見があってとても良かった。」と熱心に見入る姿が見られました。また、別室では子ども向けの風船バルーンアート教室が行われ、講師の手ほどきを受けて、子どもたちが恐る恐る風船をねじって剣などを作り、大盛況のイベントとなりました。



柘原区

柘原区は、令和3年11月23日(火)に、区内の集落センターで「三世代交流会」を開催しました。

昨年同様に屋外での活動とし、区内道路の美化活動を実施しました。参加者は2班に分かれて、子どもたちに注意を呼び掛けながら、和やかに三世代で区内道路の空き缶などを拾いました。

また、作業後には、子どもたちが収穫したもち米を使って、女性部役員が心を込めて用意した美味しい赤飯が参加者に配られ、三世代の交流が深まりました。

